

<報道関係各位>

2016年10月18日

大阪経済大学

大阪経済大学 地域活性化支援センター オープンカレッジ2016

「英国のEU離脱と日本の将来」開講 各日 100 名受講者大募集！※参加無料
【会場】大阪経済大学 大隅キャンパス

■11月5日（土）「英国のEU離脱—EUと世界へのメッセージ」

■11月19日（土）「英国の移民・難民問題とEU離脱」

■12月3日（土）「日本の移民政策について考える—欧州との比較と大阪の現状」

大阪経済大学（学長：徳永光俊／所在：大阪市東淀川区大隅 2-2-8）は、地域活性化支援センターオープンカレッジ 2016「英国のEU離脱と日本の将来」を、2016 年 11 月 5 日（土）、11 月 19 日（土）、12 月 3 日（土）各日 14 時より、本学大隅キャンパスにて開講します。

これに先駆けて、各講座の参加者・各日 100 名を募集します。（申込制先着順、参加無料）

本年 6 月、国民投票を実施した英国は、労働力・資本・財・サービスの行き来の自由を保障してきた欧州連合（EU）からの離脱を選択しました。英国には 1000 社を超える日系企業が企業活動を行っており、日本経済にも影響が及んでくると考えられます。英国のEUからの離脱が、日本社会にどのような影響を与えるか、また移民社会に向かう日本社会の課題を考えます。

■11/5（土）14:00～16:00「英国のEU離脱—EUと世界へのメッセージ」

講師：九州大学大学院経済学研究院 教授 岩田 健治氏

コメンテーター：神戸大学 准教授 花田 エバ氏

英国の「EU離脱」という選択が、今後、世界経済および日本経済にどのように影響してくるのかを考えていきます。

■11/19（土）14:00～16:00「英国の移民・難民問題とEU離脱」

講師：大阪経済大学経済学部 教授 斉藤 美彦

コメンテーター：神戸大学 准教授 花田 エバ氏

労働力移動の自由化がもたらす移民との共生、移民社会の光と影を取り上げ、これまで欧州諸国がこの困難な課題とどのように向き合ってきたのかを考えます。

■12/3（土）14:00～16:00「日本の移民政策について考える—欧州との比較と大阪の現状」

講師：多文化共生センター大阪 代表 田村 太郎氏

コメンテーター：大阪経済大学 経済学部 教授 森 詩恵

日本でも、人口減少に伴う労働力不足を移民受け入れで補うという議論がされています。その場合に、彼らにどのような支援が必要とされるのか、日本の社会が解決すべき課題は何なのかを、実際の大阪市内での支援活動の事例を交えて講演いただきます。

<本件に関するお問い合わせ先>

大阪経済大学 総務部広報課 田中 TEL：06-6328-2431 miyakot@osaka-ue.ac.jp

大阪経済大学 広報デスク（プランニング・ボート内）福島、澤田、井上 TEL：06-4391-7156

<一般の皆様からのお問い合わせ>

大阪経済大学 地域活性化支援センター TEL：06-6328-2431

（月～金 9：00～17：00/13：00～14：00 は閉室）

<http://www.osaka-ue.ac.jp/>

※お手数ではございますが、当日のご取材および聴講を希望される方は
各回の前日までに、お電話もしくはFAX返信用紙にてご連絡をお願いします。

地域活性化支援センター オープンカレッジ2016「英国のEU離脱と日本の将来」 開催概要

■場 所：大阪経済大学 大隅キャンパス（住所：大阪市東淀川区大隅2-2-8）
 ※地下鉄今里筋線・瑞光四丁目駅より徒歩2分、阪急京都線・上新庄駅より徒歩15分

■主 催：大阪経済大学 地域活性化支援センター

■内容・日時：「英国のEU離脱—EUと世界へのメッセージ」

英国の「EU離脱」という選択が、今後、世界と日本の経済にどのように影響してくるのかをお話します。

講師：九州大学大学院経済学研究院 教授 岩田 健治氏

コメンテーター：神戸大学 准教授 花田 エバ氏

【日 時】2016年11月5日（土）14:00～16:00（受付13:30～）

【場 所】B館3階B32教室

【受講料】無料

【定 員】100名

「英国の移民・難民問題とEU離脱」

労働力移動の自由化によってもたらされる移民社会の「光と影」。これまで欧州が、この困難な課題とどのように向き合ってきたかを問います。

講師：大阪経済大学経済学部 教授 斉藤 美彦

コメンテーター：神戸大学 准教授 花田 エバ氏

【日 時】2016年11月19日（土）14:00～16:00（受付13:30～）

【場 所】B館3階B32教室

【受講料】無料

【定 員】100名

「日本の移民政策について考える—欧州との比較と大阪の現状」

労働力不足を補うために移民を受入れた場合、彼らに必要な支援や日本社会が解決すべき課題について、実際の支援活動の事例を交えてお話します。

講師：多文化共生センター大阪 代表 田村 太郎氏

コメンテーター：大阪経済大学経済学部 教授 森 詩恵

【日 時】2016年12月3日（土）14:00～16:00（受付13:30～）

【場 所】B館3階B32教室

【受講料】無料

【定 員】100名

■持 ち 物：筆記用具、ノート（メモを取られる方）

■申込方法：大阪経済大学HPのWEB申込フォームにて受け付けております。
 以下の必要事項をご記入のうえ、大阪経済大学HPよりお申込みください。
 ※個人情報、本学講座運営の運営のみに使用します。

【必要事項】

郵便番号・住所・氏名（フリガナ）・電話番号・メールアドレス・性別・生年月日

【申込先】<http://www.osaka-ue.ac.jp/>

【FAX返信先:06-4393-8216】

《 F A X 返信用紙 》

大阪経済大学 広報デスク
 (プランニング・ポート内) 福嶋・澤田・井上 宛

大阪経済大学 地域活性化支援センター オープンカレッジ2016
「英国のEU離脱と日本の将来」
【会場】大阪経済大学 大隅キャンパス

□ご取材

- ☐ 11月5日(土) 「英国のEU離脱—EUと世界へのメッセージ」
☐ 11月19日(土) 「英国の移民・難民問題とEU離脱」
☐ 12月3日(土) 「日本の移民政策について考える—欧州との比較と大阪の現状」

媒体名		
御社名		
部署名		
ご芳名	他 名様	
連絡先	T E L	F A X

《備考欄》 ご取材につきご要望・ご質問等ございましたら、ご記入願います。

※お手数ではございますが、当日のご取材および聴講を希望される方は
 各回の前日までに、お電話もしくはFAX返信用紙にてご連絡をお願いします。